

## 内部評価

評価の観点	評価・課題・改善に向けて
全体	<p>・③④⑤をつけた方が、理由を書いたりその他にも自由記述をしてもらうようにスペースを設けたことで、様々な意見や思いを聞くことができた。</p> <p>・今年度も昨年度同様に、園の評価ではなく自己評価として記入し評価が下がっている項目があった。特に新規採用の保育者には十分な説明が必要であったと思う。来年度は評価の仕方についての説明書きを付けたらどうだろうか。</p>
教育・保育の基本	<p>・今年度は評価項目を詳細化したことで分かりやすくなったからか、昨年度と同項目評価と比較すると、①そう思うの保護者回答率が約70%から90%へと大幅に上がった。一方で、③あまり思わないという回答が以上児・未満児の保護者ともに1人ずつ見受けられた。この結果の考えうる原因の一つとしては、評価項目に“入園・進級式の際に入園のしおりの説明を行っています”という文言が入っていたが、今年度は入園・進級式が新型コロナウイルス感染防止対策で中止となっており、実際には行われていない現状が挙げられるのではないだろうか。今回の新型コロナウイルス関連のように、年度によって何か変化がある場合は、状況に応じて評価項目内容を臨機応変に変更していく必要があるだろう。</p> <p>・園の理念方針や目標は、入園のしおりには書いてあるものの、園内では目にする機会がないため、玄関をはじめとした誰もが目に入る場所に掲示するなどし、保護者へ知らせていきたい。</p> <p>・職員の回答率において以上児・未満児ともに、昨年は①そう思うが100%だったが、今年ではどちらも減少の結果となった。理念方針・目標は城西子ども園の教育・保育における最も重要な土台部分であるため、日々の中で見直し意識したり、新任の場合は研修をしたりする中で理解を深めていく。</p>
教育・保育の内容と質の向上	<p>・以上児・未満児保護者の評価項目では、①そう思うの回答率がすべての項目において90%を超えており、どの項目をとっても昨年度に比べて高評価となっている。今年度新たに取り組んだ『キラキラがいっぱい』の掲示などで、日頃の教育・保育の内容をドキュメンテーションで発信したことも、高評価につながった一つの要因ではないだろうか。一方で“やってみたくと思うような保育の工夫をしているか”の項目に⑤わからないとの回答が1名ある。また、“計画を立てて～”の項目においても、保育者が立てた計画を保護者には見せていない現状があり、分かりにくい部分もあるだろう。教育・保育の可視化の方法をはじめとして、教育・保育の質の向上のために、今の取り組みを工夫したり、新たな方法を取り入れたりする中で最善の方法を見つけていきたい。</p> <p>・今年度の評価が下がっている項目は、新型コロナウイルスの影響が大きく関連しているものが多い。保育室の立ち入り禁止に伴い、保護者にとってこれまで以上に保育が見えづらかったり(特に0・1歳児)、受け入れや迎えの際に十分な時間が取れなかったりした部分がある。また、未満児は保護者参加の行事がすべて配信になったことなども要因として挙げられるだろう。対応に追われた1年となってしまったが、未だに終わりの見えないWithコロナ時代での教育・保育の在り方を考えていく必要がある。</p> <p>・異年齢での関わりにおいて、保護者の評価では、①そう思うの回答率が昨年度86.8%→今年度92.6%と数値が上がる結果となった。例年は異年齢で行っていた運動会や発表会が、新型コロナウイルス感染防止対策の人数制限により、年齢別での開催になってしまった。今年度、実際の教育・保育の中では、年上児の姿に影響を受け、憧れをもった年下児が遊びに取り入れ真似をしたり教え合ったりする姿や、生活面においても年長児が年下児を思いやり、午睡ベッドの片付けや荷物準備を一緒にしたりと、何気ない日々の中でも、異年齢での関わりの姿は多くある現状である。そういった姿を、キラキラがいっぱいでその都度発信していたことが、昨年度から今年度への保護者評価のアップにつながったとも考えられる。新型コロナウイルスの状況次第では、来年度の行事も今年同様、年齢別での開催になってしまう可能性もあるが、行事に向かっていく姿や日々の中で、異年齢の関わりの姿を知ってもらえるよう発信を続けていく。また、1日の中でも異年齢クラスで過ごす時間を今以上に増やしなが、年齢別・異年齢の中で育つそれぞれの良さを見つめ直していくようにしたい。</p> <p>・主に未満児職員の評価が、昨年と比べ著しく低下する結果となった原因は何か。(園評価ではなく、自己評価であることが推測されるが…。職員の評価項目がすべて、“あなたは”になっていたため、主観として捉えがちだったのか？来年度の評価項目を“あなたは”→“園は”に変更するのはどうだろうか？)</p>